

部 会 議 事 録 (まち協全体会資料)

部 会 名	片瀬・江の島まちづくり協議会 全体会
会 議 名	令和5年度 第12回片瀬・江の島まちづくり協議会
開 催 日 時	2024年(令和6年)3月21日(木) 午後6時30分から午後8時20分まで
開 催 場 所	片瀬市民センター ホール
出 席 者	<p>委 員：17人(総数21人)</p> <p>出席者：畠山会長、甘粕副会長、三觜副会長、澁谷副会長、 甲斐副会長、徳江委員、飯森委員、阪井委員、藤原委員、 小原委員、甘粕委員、渡辺委員、福島委員、岡田委員、 桐生委員、近藤委員、保川委員</p> <p>都市計画課 堀田、柏木、板垣 事務局 幸田センター長、森井主幹、笠原、関口、國松、吉岡</p>
都市マスタープランの改定に伴う 意見交換 (別紙資料)	<p>片瀬地区の景観・まちづくりについて都市計画課から説明。 意見交換を実施。</p> <p>[1] 次の項目について質問したい</p> <p>①この2年間で何か変わったことや都市計画の変更など動きがあるか。</p> <p>②藤沢市の人口は増えているが片瀬地区の人口減少に対してどのように捉えているのか</p> <p>③国道467号線の渋滞解消に向けた考え方は</p> <p>④片瀬山公園の再整備について</p> <p>⑤空き家対策についてどのように取り組んでいるのか。</p> <p>[都市計画課] 回答については次のとおり</p> <p>① この2年では、特に動きなどはない。</p> <p>②いずれは人口減少社会が到来すると言われている。片瀬地区の人口減少は自然減となっているが、どのように維持していくか。観光面を含め、人と交流し増やす取組みをしなければならぬ局面に来ていると考える。</p> <p>③国道467号線の渋滞は、神奈川県が進めている横浜藤沢線の整備が完了すれば渋滞解消が期待できる。</p> <p>④片瀬山公園の再整備については、都市計画法では風致公園に位置付けられており、自然を生かした公園の整備を行うようになる。計画上は、現在供用されている範囲よりも広く、また、現在の公園の土地に借地も含まれていることから、将来的に整備を進めていきたいと考えている。</p> <p>⑤空き家対策は計画を立て、住民からの連絡をいただき管理不</p>

	<p>全の空き家 の解消に努めている。また、空き家を増やさな いために一番大切なことは、空き家とならないように啓発の イベントを実施したり、賃貸などの利活用などがあげられる が、所有者の荷物の片づけができないことなどが課題となっ ており、NPO法人が片付けを手伝う場合もある。空き家の 課題は全国的な課題となっており、終活に向けた準備など、 福祉部門との協力も必要である。</p> <p>[2] 建築協定の変更や廃止などについて伺いたい。 [都市計画課] 建築協定の内容を変更する場合、協定を締結して いる所有者全員の同意が必要となる一方、廃止する場合は、 半数の同意があれば廃止することができる。</p> <p>[3] 新屋敷橋から片瀬中学校までの区間の街路樹が伐採された 経過を伺いたい。自治町内会にも連絡がなく突然伐採されて しまった。 [都市企画課] 伐採の経過は把握していないため、道路維持課に 確認し回答したい。道路維持課で街路樹の植え替えを検討し ているのではないか。</p> <p>[4] 現地で作業している業者に確認したところ、幹が空洞にな っている樹木があるが、空洞になっていない樹木もある。伐 採された北側は、西日が当たり、日よけの役割も果たしてい た。自治町内会に説明がないまま伐採されてしまった。 [都市計画課] 街路樹については、台風などで倒木しないよう、 定期的に樹木医の診断を受けている。街路樹はおそらくユリ ノキであり、樹木としては弱い部類に入る。いずれにしても 確認して回答したい。</p>
<p>報 告</p>	<p>4 報告</p> <p>(1) 前回全体会について 前回全体会の結果を報告。修正等があれば事務局まで。</p> <p>(2) 各部会からの報告 議題(2)で協議することから割愛。</p> <p>(3) 地域団体からの報告</p> <p>ア 片瀬山の防災体制について これまで防災は片瀬山防災会が中心となり行っていたが、次年度 から、片瀬山の1丁目から5丁目の自治会が取組むこととなった。 片瀬山3丁目では、災害発生時の自宅での備蓄用の飲料水につい て、やまかに協力を依頼し、自治町内会で取りまとめして購入す ることとなった。飲料水の受け渡しについて、体の不自由な高齢者な どで困難な場合に、子ども会と協力し、子どもと保護者が代金を預 かり、代理で購入して届ける取組みを行い、高齢者の方に喜んで もらえた。今後は片瀬山1丁目も実施する予定。片瀬山まちもの がたりのホームページに掲載されている。</p> <p>イ 片瀬・市民スポーツの会 3月9日に片瀬しおさいセンターで、スポーツ体験会(ボッチャ、</p>

	<p>ストラックアウト、ラダーゲッター) を実施した。子ども16人、大人16人の参加となったが、想定よりも人が集まらなかった。参加賞として地区レクリエーション大会中止の際の景品を配布した。回覧周知だけでは参加者が集まらないので今後、工夫する必要がある。次年度は、ボウリングの事業を計画しており、多くの人が集まる企画としていきたい。</p>
<p>議 題</p>	<p>5. 議題 (1) 地区集会報告について (2) 部会・事業の継続等について (3) 2年間の振り返り (委員から一言)</p>
<p>議題での検討事項・意見</p>	<p>(1) 地区集会報告について[事務局] 地区集会の開催結果について報告を行い、感想や課題点など意見交換を行った。地区集会に参加した人からは、テーマが広すぎるため、もっと絞ったほうが良いなどの意見があった。ホームページにはもっとわかりやすくまとめた内容で公開したい。</p> <p>[1] 時間が短くなってしまったので、深い話はできなかったが、片瀬に引っ越してきた理由などが聞けて良かった。</p> <p>[2] まちづくり協議会の委員自体が30代、40代で地区集会に来てもらうよう、お願いできる人がいないことが分かった。地域団体の活動は何十年も実施しているが、若い世代の知り合いがない。気軽に声を掛けられるようになる必要がある。</p> <p>[3] 有償ボランティアについての意見がグループトークで出た反はあるのか。アンケートの報告書の吹き出しに有償ボランティアについての記事が掲載されている。</p> <p>[4] グループトークの時間が短く具体的な話ができなかった。</p> <p>[5] まちづくり協議会に自治町内会から一人ずつ出る案はなかったのか。自治町内会の役員選出の際にくじ引きとなり決定されている。若い人が町内会代表として出てくる可能性はある。</p> <p>[6] これまでは、地域団体の代表と公募委員による構成となっている。意見として承る。</p> <p>[7] 自治会では、長年、同じ人が役員をする場合がほとんどであり、高齢化が進んでいる。地区集会で同じ班になった人は40代の人で、様々な知識を持っていた。そういう人にまちづくりを担ってもらいたい。</p> <p>(2) 部会・事業の継続等について[事務局] 各部会から報告後、各部会等の課題及び今後について説明。まちづくり協議会発足後10年が経過する中で々な課題もあり、見直しの時期に来ている。4月以降、課題の洗い出しを行い、新たな部会活動につなげていきたい。 公募委員について継続する2人の他に新規4人。また、団体選出</p>

委員については、すべての団体から選出されていないので、4月以降、適宜委嘱しまちづくり協議会の活動に参加していただくこととなる。

ア 人材・情報バンクセンター運営委員会

資料に記載のとおりとなり、今後については、次年度に引き継ぎすることとなったことを説明。

イ ボランティアセンター運営委員会

これまでまちづくり協議会の事業として居場所ひだまり、ミニ講座の開催、かたせにこにこ広場の開催、編み物教室、スマホ教室、小学生の学習支援事業などの居場所事業を実施してきた。また、まちかど相談事業として、子育て相談や高齢者相談を実施していたが、次年度は片瀬地区社会福祉協議会が実施することとなるが、運営母体の変更となるだけで、実施する内容は同じとなる。

ウ 青少年健全育成会

子どもの防災について継続して協議したい。また、4月から新たな委員からの意見をいただき課題等検討していきたい。

エ 郷土文化推進部会

民俗文化財等継承事業については、片瀬こま保存会の活動の継続支援を行っていきたい。ただし、片瀬こまの作り手が先日逝去し、敷地内にあった製作工房が撤去される可能性もあることから、活動場所について検討する必要がある。片瀬餅つき唄については、現在、保存会の活動が行われていないことから考えていく必要がある。また、片瀬・江の島歴史文化継承事業は、片瀬江の島の写真を集め、分類収集し、一冊の本にまとめたいと考えている。

オ 広報事業ワーキンググループ

SNSを活用した情報発信を検討していきたい。

カ 緑と花いっぱい推進活動事業

弁天橋花いっぱい愛好会の活動支援を引き続き側面的に継続していきたい。

[意見] 郷土文化推進部会の活動は片瀬地区にとって大切な部会である。古き良き文化と伝統と新しい文化をうまく両輪となるようにしてもらいたい。

(3) 2年間の振り返り

今期で退任される委員からこれまでの活動についての感想などをいただいた。また、畠山会長から総括と2年間の活動に対してお礼を伝えた。

<p>6 その他</p>	<p>(1) まちづくり通信第45号について 原稿の修正等について22日午前中までであれば修正可能。 4月10日号で全戸配布する。</p> <p>(2) 活動報告集 現在編集集中であり、年度末で数字等が確定したのち、印刷・製本し、配布する。</p> <p>(3) 今後の日程 委嘱式・市長との意見交換会・全体会を4月11日(木)午後3時から片瀬市民センターホールで実施する。</p>
<p>次回までの 確認事項</p>	<p>片瀬中学校までの区間の街路樹が伐採された経過を確認後、報告。</p>
<p>次回会議 開催日時・場所</p>	<p>委嘱式、市長との意見交換会 日時 2024年 4月11日(木) 午後3時00分から 場所 片瀬市民センター ホール</p> <p>終了後、第1回全体会</p>